

国道 11 号バイパス振動環境検討委員会

第 3 回委員会 議事概要

1. 日 時 平成 27 年 5 月 29 日（金）13：00～15：00

2. 場 所 交流プラザ 2F

3. 出席者

〔委員長〕

日野 順市 徳島大学 大学院ソシオテクノサイエンス研究部 教授

〔委 員〕

鍋島 康之 明石工業高等専門学校 都市システム工学科 教授

星 鐵太郎 豊橋技術科学大学 名誉教授

山中 稔 香川大学 工学部 安全システム建設工学科 准教授

〔その他〕

精密部品製作企業

香川河川国道事務所

自治体

4. 議事内容

- (1) 第 2 回委員会結果の確認等
- (2) 確認用プレ試験の内容及び結果の報告
- (3) 加振調査について
- (4) 今後の検討内容と予定
- (5) 意見交換

5. 審議結果

- ・ 第 2 回委員会の公表内容が了承された。
- ・ 委員会での意見を踏まえ、加振調査を実施して次の委員会に諮る。

6. 主な意見

■加振調査について

- 加振調査は、精密部品製作企業の負担にならないように、試験回数等を再度検討すること。
- ダンブによる段差乗越え試験を行う際、振動値を大きくする方法を検討すること。

■今後の検討内容と予定について

- 加振調査の結果、道路交通振動が精密作業に影響することが確認できれば、シミュレーション及び対策工の検討が重要になる。
- 現在の地盤条件でシミュレーションを行い、現在の振動と比較検証した後、道路供用時の地盤条件でのシミュレーションを行うと良い。
- 道路交通振動の対策は振動の発生を抑えることが重要である。

以 上

今後の検討内容と予定

第1回委員会 (H26.9.18)

- 委員会規約の承認
- 精密部品工場の事業説明
- 振動対策工の例
- 今後の検討内容と予定
- 国道11号バイパスの事業説明
- 既往調査結果の報告
- 工場見学
- 意見交換

第2回委員会 (H26.11.28)

- 第1回委員会結果の確認等
- 今後の検討内容と予定
- 追加調査の内容及び方法の確認
- 意見交換

確認用プレ試験の実施 (H27.2.28)

第3回委員会 (H27.5.29)

- 第2回委員会結果の確認等
- 加振調査について
- 確認用プレ試験の内容及び結果の報告
- 今後の検討内容と予定
- 意見交換

加振調査(振動限界値の確認)の実施

- 調査結果の確認
- 解析・シミュレーション等の実施
- 対策工の検討